

投資者の皆様へ

2025年10月14日



商 号 SBIアセットマネジメント株式会社
 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第311号
 加入協会 一般社団法人投資信託協会
 一般社団法人日本投資顧問業協会

10月14日の弊社ファンドの基準価額下落について

平素は弊社ファンドをご愛顧いただき、誠にありがとうございます。
 以下のファンドの基準価額が10月14日に大きく下落しましたので、その要因等についてご報告申し上げます。

1.基準価額及び騰落率(10月14日)

ファンド名称	基準価額	前営業日比	騰落率
SBI中国テクノロジー株ファンド	12,691 円	▲678 円	▲5.07%

2.基準価額下落の主な要因

本レポートに記載のファンドに関する下落要因及び今後の見通しは以下の通りです。

当ファンドの基準価額に影響があったのは10日から13日の海外市場となります。同期間、人民元為替レートは、円高人民元安(オフショア人民元レートで見て、10日から14日にかけて、21.4488円程度から21.3624円程度へ約0.4%低下)となりました。上海A株指数は約▲1.1%、深センA株指数は▲2.5%、ハイテク株の代表的な指数であるSTAR50(科创板50)指数は約▲4.3%となりました。

中国株は昨年9月に政府の大型景気刺激策が発表されて以来概ね堅調に推移しておりました。海外マネーに関しては、高値警戒感のあったインドから付け替える動きもあったと考えます。

10日は代表的な指数が約10年ぶりの高値を付けたことから利益確定売りが見られました。ハイテク株に関しては、相対的に上昇率が大きかったこと、米中対立の中心的分野であることなどから下げが大きくなりました。8月もDeepSeekが新言語を発表したり、中国政府が米国政府のハイテク規制に対抗して国産化に積極的な姿勢を示すなど、足元も好材料が続き上昇が加速しておりました。10日の米国でトランプ大統領が中国のレアアース規制に対して報復関税など対抗措置を示唆しました。10日は米国株も売りが先行しVIX指数は16.43(10/9)から21.66

○本資料は、SBIアセットマネジメント株式会社が信頼できると判断したデータに基づき作成されておりますが、その正確性、完全性について保証するものではありません。また、将来予告なく変更されることがあります。○本資料中のグラフ、数値等は過去のものであり、将来の傾向、数値等を予測するものではありません。○投資信託は値動きのある証券に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、元本保証はありません。○投資信託の運用による損益はすべて受益者の皆様に帰属します。○お申込みの際には必ず投資信託説明書(交付目論見書)の内容をご確認の上、お客様自身でご判断ください。

に上昇しました。その後トランプ大統領は強硬な姿勢を軟化させました。13日はVIX指数も19.03に低下しました。中国市場は、13日は様子見気分が強くひとまず下げ止まりを見せました。

米中対立は対立⇒緊張激化⇒緊張緩和⇒対立・・・を繰り返してきております。目先、米中交渉の行方から目を離せない状況が続きそうです。中国株も今月下旬にかけて、重要な経済指標の発表や次の5ヵ年計画が話し合われる四中全会の開催などが予定されており、変動が大きくなることが予想され、状況の変化を注視してまいりたいと考えております。

以上

投資信託にかかるリスク

投資信託は、主に国内外の株式・公社債等値動きのある証券を投資対象としますので、組入株式の価格の下落や、組入株式の発行体の財務状況の悪化等の影響により、基準価額が下落し、その結果、大きく損失を被る場合があります。

また、投資信託は、それぞれの投資信託ごとに投資対象資産の種類や投資制限、取引市場、投資対象国等が異なることから、リスクの内容や性質が異なりますので、お申込みの際には必ず投資信託説明書(交付目論見書)の内容をご確認の上、お客様自身でご判断ください。

※投資信託はリスクを含む商品であり、運用実績は市場環境等により変動します。したがって元本保証はありません。

お客様に直接・間接にご負担いただく費用等

(お買付時に直接ご負担いただく費用)

- お買付手数料 上限 3.85%(税抜 3.5%)

(途中解約時に直接ご負担いただく費用)

- 信託財産留保額 上限 0.5%

(保有期間中にファンドが負担する費用(間接的にご負担いただく費用))

- 信託報酬 上限 2.585%(税抜 2.35%)

※成功報酬制を採用する投資信託については、基準価額の水準等により報酬額が変動するため、上限等を示すことができません。

また、上記上限を超える場合があります。

● その他の費用

監査費用、有価証券売買時にかかる売買手数料、信託事務の諸費用等が信託財産から差引かれます。その他の費用は、監査費用を除き、運用状況等により変動するものであり、事前に料率、上限額等を示すことができません。

《ご注意》

上記に記載しているリスクや費用等につきましては、一般的な投資信託を想定しています。費用の料率につきましては、SBIアセットマネジメント株式会社が運用するすべての投資信託のうち、ご負担いただく費用における上限を記載しております。また、成功報酬を採用する投資信託については、基準価額の水準等により報酬額が変動するため、上限額を超える場合があります。投資信託にかかるリスクや費用は、それぞれの投資信託により異なりますので、お申込みの際には、必ず該当投資信託の投資信託説明書(交付目論見書)の内容をご確認の上、お客様自身でご判断ください。

投資信託ご購入の注意

- 投資信託をご購入の際は、必ず投資信託説明書(交付目論見書)をあらかじめ、もしくは同時にお受取りになり、内容をご確認ください。
- 投資信託は値動きのあるものであり、元本保証、利回り保証、及び一定の運用成果の保証をするものではありません。したがって、運用実績によっては元本割れする可能性があります。
- 投資信託の基準価額の下落により損失を被るリスクは、投資信託をご購入のお客様が負うこととなります。
- 投資信託は預金ではなく、預金保険の対象ではありません。
- 銀行など登録金融機関でご購入いただく投資信託は、投資者保護基金の支払対象ではありません。

○本資料は、SBIアセットマネジメント株式会社が信頼できると判断したデータに基づき作成されておりますが、その正確性、完全性について保証するものではありません。また、将来予告なく変更されることがあります。○本資料中のグラフ、数値等は過去のものであり、将来の傾向、数値等を予測するものではありません。○投資信託は値動きのある証券に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、元本保証はありません。○投資信託の運用による損益はすべて受益者の皆様に帰属します。○お申込みの際には必ず投資信託説明書(交付目論見書)の内容をご確認の上、お客様自身でご判断ください。